

# 呉まちなか公共空間デザイン計画に基づく社会実験の実施について

【実施目的】 (1) 呉まちなか公共空間デザイン計画で定める取組（これからのまちなか公共空間の新しい使い方）の効果・課題の検証

(2) プレーヤーの発掘と関係者の繋がり創出

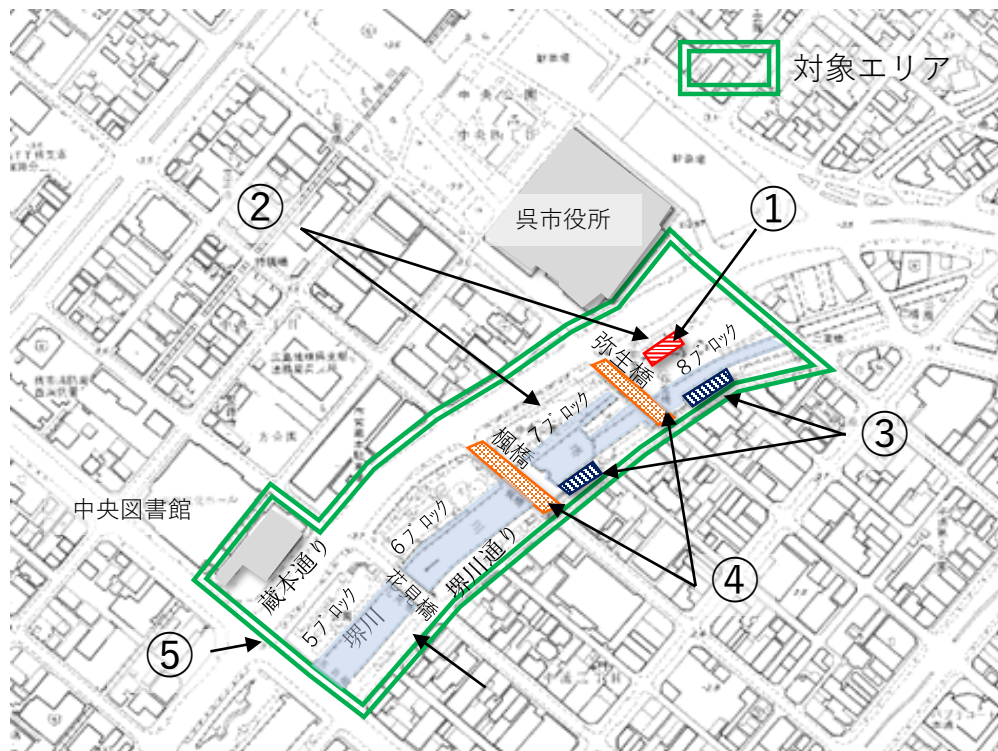
【実施期間】 令和6年10月11日（金）から11月10日（日）までを予定

【実施場所】 North Zone～Middle Zone

（現在の中央公園の5～8ブロックの一带のエリア，下図参照）

【実施体制】 社会実験中の運営団体として「OURS LABO」を設置

【実験内容】 下記のとおり



①売店建物を利用したまちなかハブ機能の設置

②空間へのコンテンツの導入

③水辺空間の活用（堺川左岸側の駐車場の一部公園空間化）

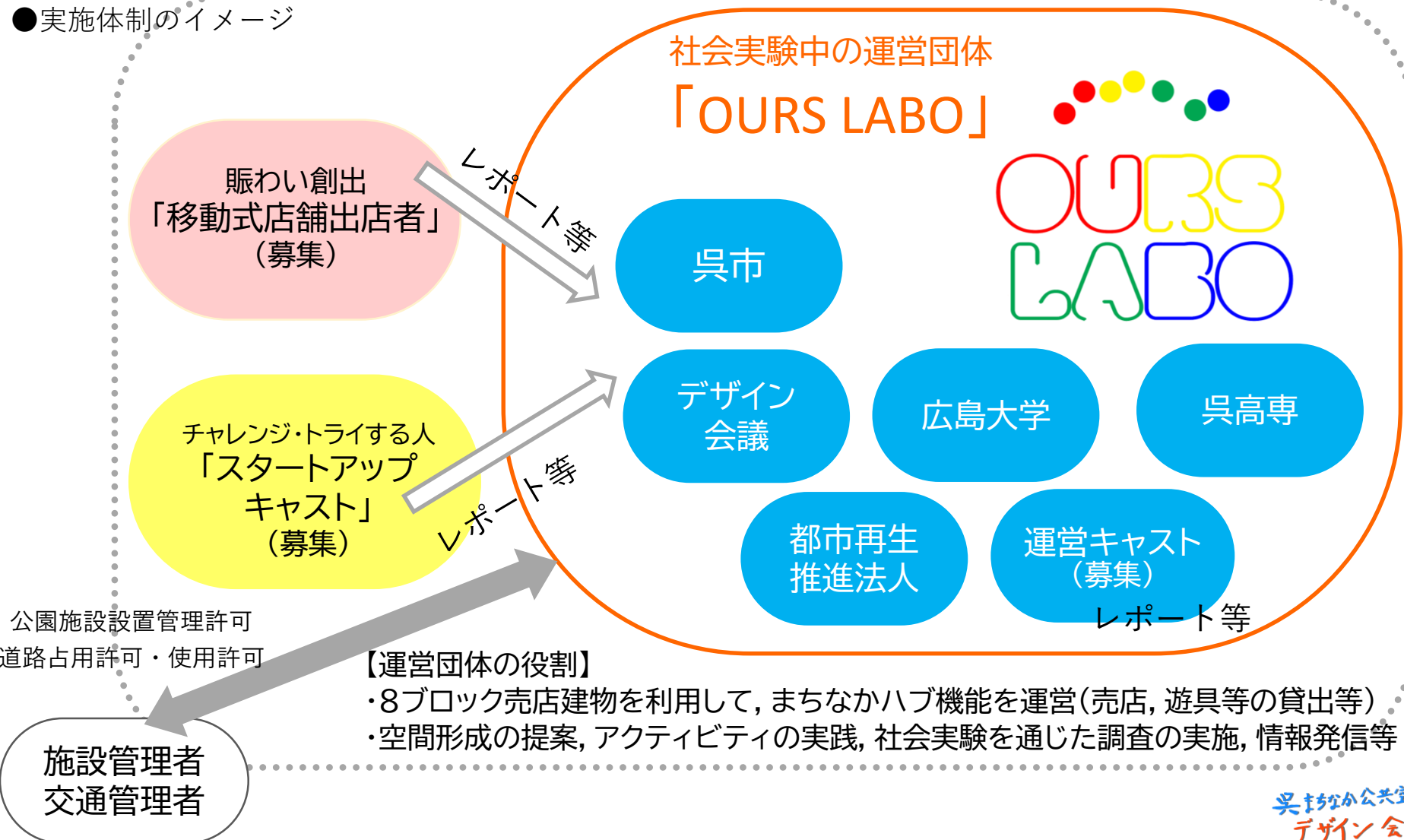
④公園空間の一体化（橋りょうの一部歩行者専用化）

⑤空間内での多様なアクティビティの創出

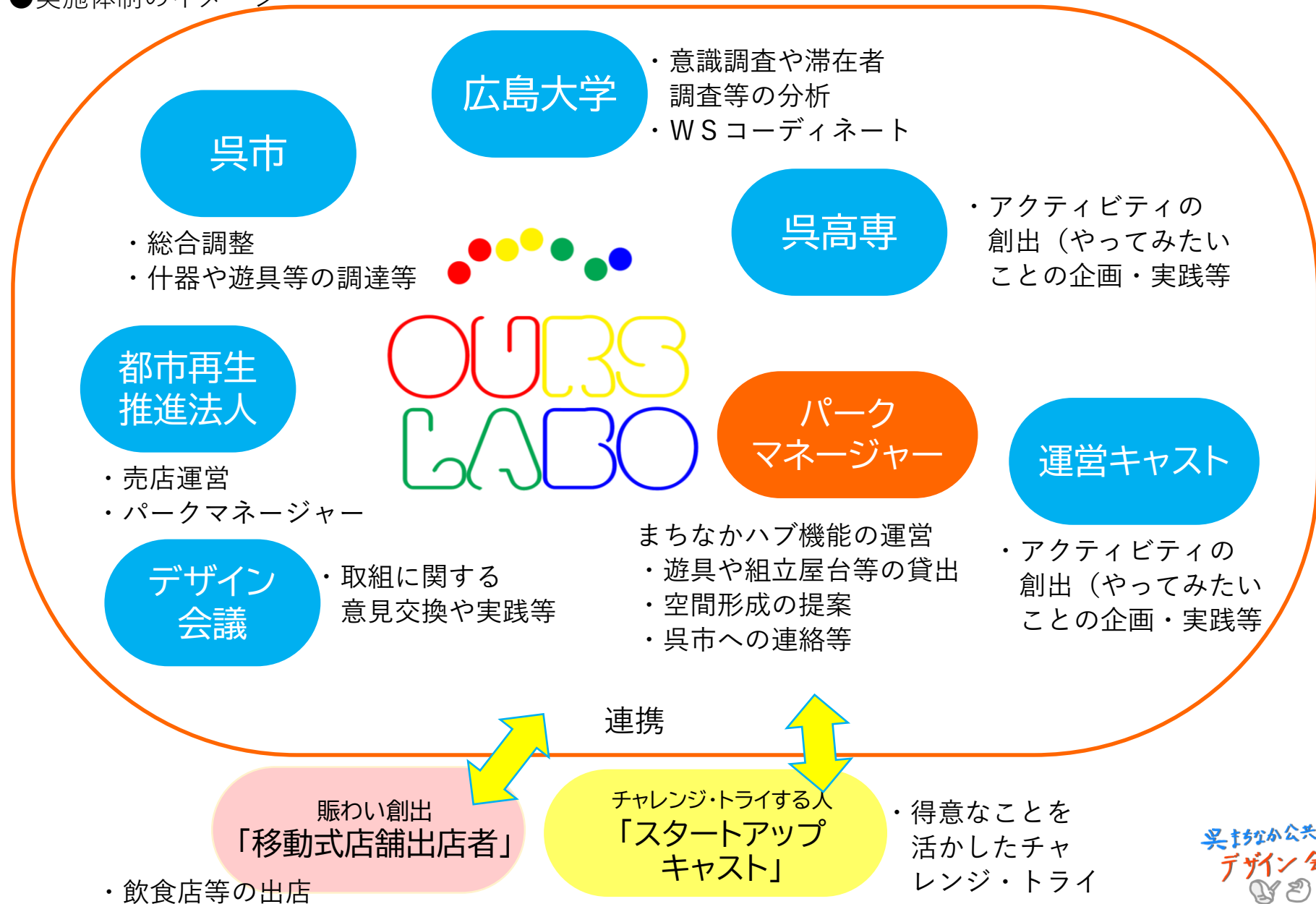
⑥利用者の意識調査や交通量調査等の実施

主体的な関わりを創出するとともに、未来のまちなか公共空間の運営の姿を想定し、社会実験中の運営団体として「OURS LABO」を設置する。

## ●実施体制のイメージ



## ●実施体制のイメージ



ふくみち (福井市)



富士見ストリートフェス (千葉市)

## 移動式店舗出店者

飲食機能等について検証を行うための、「移動式店舗出店者」

## 運営キャスト

運営に携わる方、まちなか公共空間内で「やってみたい」ことを実践する「運営キャスト」

寝袋シネマ (調布市)



出典：国土交通白書2019

パークヨガ (横浜市)



道路空間での焚き火 (仙台市)



組立屋台による出店



## スタートアップキャスト

得意なことを活かした起業などに関心のある方がチャレンジ・トライする「スタートアップキャスト」

## ① 売店建物を利用したまちなかハブ機能の設置

- ▶ パークマナーシャアの常駐
- ▶ 売店機能の運営
- ▶ コミュニティスペースや会議・交流スペース, チャレンジ機能等の運営
- ▶ 遊具・本の貸出
- ▶ 運営キャストによるアクティビティ創出の調整
- ▶ まちづくりに関する情報などの発信



まちなかハブ機能



売店機能



会議スペース



◀ 情報発信ページを作成しています。



## ②空間へのコンテンツの導入

- ▶デザイン計画を踏まえたコンテンツの導入
- ▶ベンチ・テーブル, 屋根, 人工芝
- ▶遊具, スポーツ器具, 青空図書館
- ▶飲食機能, チャレンジ機能



ベンチ・テーブル



屋根 (テント)



人工芝



卓球台



出典：週末の沼津 facebook

飲食機能



チャレンジ機能



モバイル遊具



インクルーシブ遊具



出典：株式会社コトブキホームページ

貸出用遊具セット

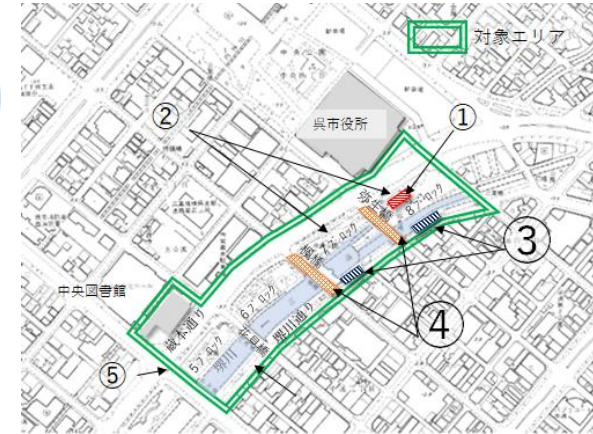


青空図書館



## ③水辺空間の活用 (堺川左岸側の駐車場の一部公園空間化)

- ▶ 7・8ブロック左岸側の市営駐車場(一部)を滞留空間として活用
- ▶ ベンチ・テーブル, 飲食機能等を設置



## ④公園空間の一体化 (橋りょうの一部歩行者専用化)

- ▶ 弥生橋※及び楓橋区間の市道について, 車両の通行規制(実験期間中/終日)を実施し, 中央公園6~8ブロックを一体化
- ▶ 道路空間の活用(飲食機能等の設置)  
※弥生橋は河川改良工事に伴う交通規制を実施中

駐車場の一部公園空間化



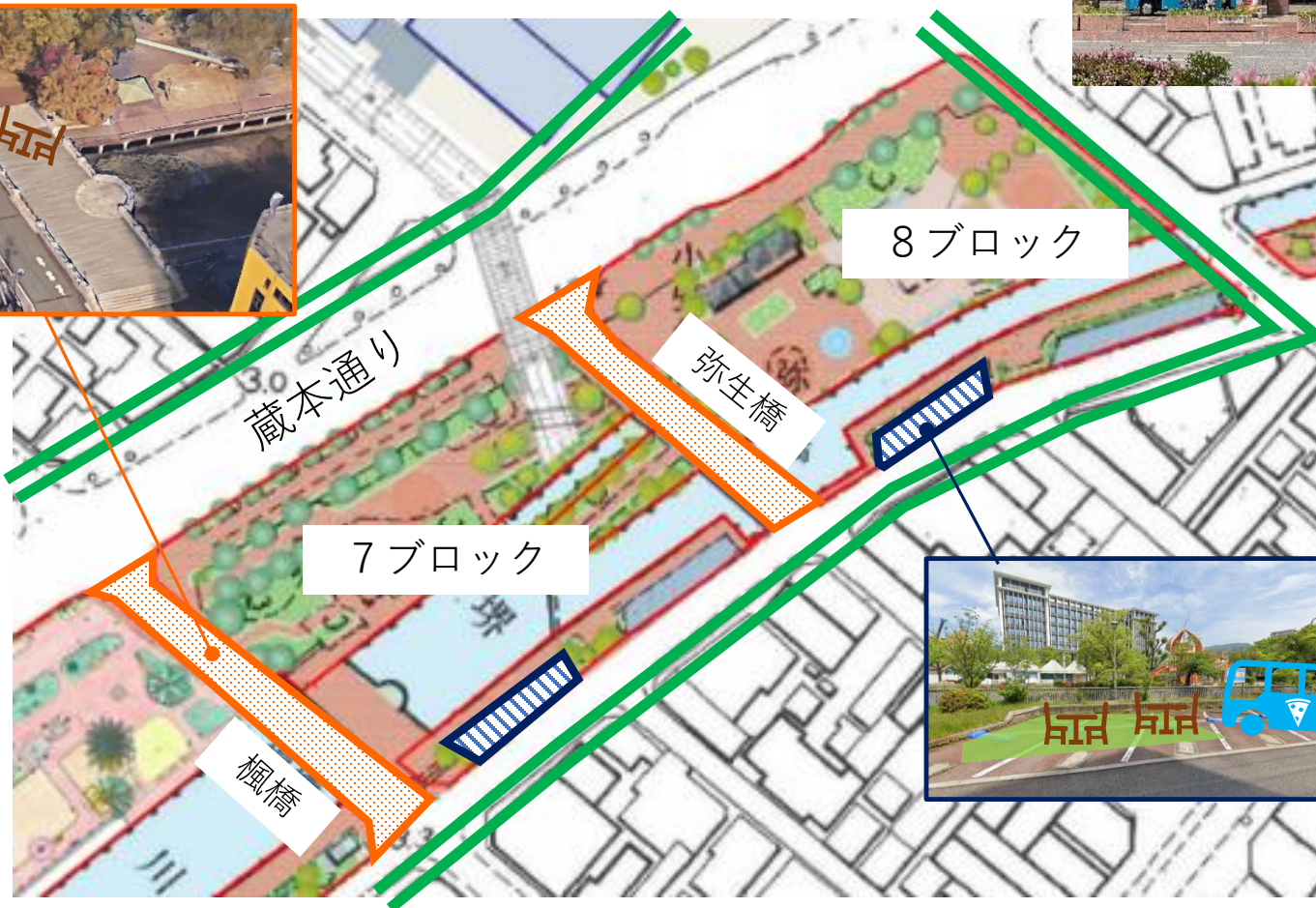
車両の通行規制を実施する箇所  
弥生橋 楓橋





③水辺空間の活用 (堺川左岸側の駐車場の一部公園空間化)

④公園空間の一体化 (橋りょうの一部歩行者専用化)



## ⑤空間内でのアクティビティの創出

- ▶ 運営キャストによるアクティビティの創出  
「やってみたい」ことの実践
- ▶ スタートアップキャストによるチャレンジ・トライ
- ▶ まちづくりイベントなどとの連携  
10/12 (土)・13 (日) 街の森のアトリエ  
11/10 (日) 食の祭典
- ▶ 自動運転に係る交通社会実験との連携



運営キャストによるアクティビティ創出のイメージ パークヨガ (横浜市) 街の森のアトリエ ( (一社) KURE-PERS)



スタートアップキャストによる出店



自動運転車走行実験



## ⑥利用者の意識調査や交通量等の測定

### ▶利用者の意識調査や滞在者調査，交通量調査の実施

#### 利用者の意識調査

##### 【取組内容】

滞在者の満足度等の利用者の意識を調査

##### 【実施期間】

実験期間中

##### 【実施方法】

Googleforms等を使用したオンラインアンケート調査を実施

##### 【調査の内容のイメージ】

- 1 個人属性（性別／居住地）
- 2 来訪人数（人数／だれと）
- 3 取組の満足度（5段階程度の評価）
- 4 実験中の空間のイメージ（楽しい／賑やか／わくわく・・・）
- 5 アクティビティ（何をして過ごしたか）
- 6 あったらいい機能（デザイン計画や実験内容を踏まえて）
- 7 自由意見

#### 滞在者調査

##### 【取組内容】

滞在者の行動や周辺への人流等について調査

##### 【実施期間】

実験期間中（実験実施前との比較）

##### 【実施方法】

カメラ撮影による調査とビッグデータ（携帯端末の位置情報）を活用して，実験期間中にどのような行動変化があったかなどを調査

## ⑥利用者の意識調査や交通量等の測定

### ▶利用者の意識調査や滞在者調査, 交通量調査の実施

#### 交通量調査

##### 【取組内容】

市道の交通規制に伴う交通量の変化や周辺への影響を調査

##### 【実施期間】

実験期間前及び実験期間中

##### 【実施方法】

右図に示す交差点及び断面交通量を調査  
(実験前・実験中, 平日, 12時間調査)

また, 蔵本通り及び堺川通りの歩行者交通量  
(実験中, 平日・休日, 12時間調査)を測定する。

